



# 校内研便り

昭和小  
NO 7  
R2. 7. 30  
研究主任

## 今年度の研究テーマ



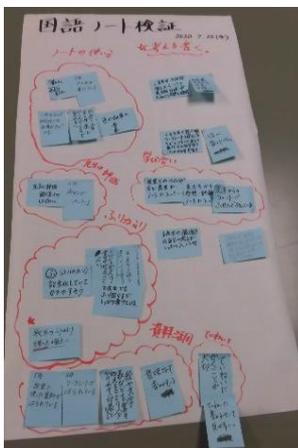
自ら進んで考え、ともに学び、表現し合う子どもの育成  
～みんなで学び合い、表現力の向上を図る国語科の授業づくり～

## 1 学期末の検証をしました。

1 学期末になり、1 学期の国語ノートの検証を行いました。『自分の考えが書けているか。』を中心の視点にして、初めてのノート検証ということもあるので気付いたことをどんどん付箋に書いて話し合いをしました。



ノート検証の様子



自分の考えを書く。思考させる場の設定を！

付箋を整理していくと、下記のような点が見えてきました。

- ① ノートの使い方
  - ・めあて（青）・まとめ（赤）で囲む。色分けが効果的。
  - ・日付けを書く
  - ・毎日新しいページから記入する。
- ② 教師の評価
  - ・赤ペンを入れて価値づけをしていく。
- ③ 学び合い
  - ・友達の考えの良さ等が書かれている。
- ④ 振り返り
  - ・振り返りを書かせることが大切。
  - ・単元最後の振り返りでは、『言葉の力』を確認しておこう！
- ⑤ 資料活用
  - ・ワークシートや絵や表を効果的に活用している。
- ⑥ 丁寧さ
  - ・丁寧に書くことが大切。

今回のノート検証では、全学年児童のノートを全員で見えていくことで、系統的にノート指導を進めていく上で大切な共通事項の確認や、研究内容にも迫る「考えを書かせる」ことや「振り返りの大切さ」も共有することが出来ました。また、『言葉の力』をおさえていくことも確認しました。2 学期から、また各学級でノート指導をお願いします。